

Centimetres

KODAK Color Control Patches

© The Tiffen Company, 2000

Kodak  
LICENSED PRODUCT

3/Color Black

White

Magenta

Red

Yellow

Green

Cyan

Blue

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

續西遊記 全

IL 3特  
IL 曾 3  
700  
4

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22



おそれありとそれより服を脱ぎてはせよと云ふは浪をよまよりし備あり又その  
うづのやうなるかごはほりあり同じ南西の徳重庵よりつて遊ひあらはのら  
ふ風ぞくそ地味を考へては福移く海乃入とて云ふはくお清よとていふ清か  
皆も用は後なる人々皆一儀せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
あつてはくわしつとていふは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
りぞうとていふは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
おとせしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
ちの後乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
さ四方皆川に寄るつていふは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
同一くせしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
大向よりせしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
備ぬ御引去つては乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
んは乃備せしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
まばは乃備せしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
よせしころは乃備せしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
大川ゆくもちの後の川は乃備せしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ

川上乃山麓三川舟の海は乃備せしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
大川ゆくもちの後の川は乃備せしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
引去るを乃備せしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ

吹上の浪

浪の吹上り乃備せしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
地を乃備せしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
浪の吹上り乃備せしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
よとせしころは乃備せしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
吹上の浪乃備せしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
おとせしころは乃備せしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
おとせしころは乃備せしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
おとせしころは乃備せしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ  
おとせしころは乃備せしころは乃備せしころは乃備廣くあるごと舟のりつてあ



































室小のあまの文をぢもあつりてほどは後橋の隊に於ての所のはひ  
 乃烟中一海あり右方云陽向うて石標の夫の徐橋とて彫りたり  
 其れよりわく階山のづりし地の新をあらう六七里ありわくは  
 西原村といふありけし所の在る乃云信州徐橋上原向。世より河を  
 矢が乃破らるるなりといふ山嶺く信州。海より新と信州の  
 といふ橋ありは西原村の北加るなりといふ山嶺西原山の橋あり  
 中き社ありしは二十年をうへ。西原の清水の社も橋と流石出あり  
 余は言の河舟のなるありては。河本の町の山中を雲といふあり  
 花びらてふ世事堂といふありては。雲峰の山なりては。石標の  
 又りては。河を徐橋の右地もなりては。徐橋の所の河は。五里  
 白の結を石標の右地もなりては。徐橋の所の河は。五里  
 こやといふのとうの人は。信州に在るなり。河舟にありては。河舟  
 卒の地は。右の河舟にありては。河舟にありては。河舟にありては  
 尚且て。河舟にありては。河舟にありては。河舟にありては。河舟  
 橋くく。河舟にありては。河舟にありては。河舟にありては。河舟  
 陽氣

火を傳へて陽氣の如く燃ゆ。ては。河舟にありては。河舟にありては  
 を分る。河舟にありては。河舟にありては。河舟にありては。河舟  
 由く。河舟にありては。河舟にありては。河舟にありては。河舟  
 んや。河舟にありては。河舟にありては。河舟にありては。河舟  
 松皮の。河舟にありては。河舟にありては。河舟にありては。河舟  
 今も。河舟にありては。河舟にありては。河舟にありては。河舟  
 も。河舟にありては。河舟にありては。河舟にありては。河舟  
 中。河舟にありては。河舟にありては。河舟にありては。河舟  
 一。河舟にありては。河舟にありては。河舟にありては。河舟  
 乃。河舟にありては。河舟にありては。河舟にありては。河舟  
 ら。河舟にありては。河舟にありては。河舟にありては。河舟  
 び。河舟にありては。河舟にありては。河舟にありては。河舟  
 こ。河舟にありては。河舟にありては。河舟にありては。河舟  
 ま。河舟にありては。河舟にありては。河舟にありては。河舟  
 こ。河舟にありては。河舟にありては。河舟にありては。河舟

そのあふりい... 瑞き火の極数の害と... ぬぐ... ぬぐ...  
あつたりし

溜り酒

九日... 溜り酒... 瑞き火の極数の害と... ぬぐ... ぬぐ...  
九日... 溜り酒... 瑞き火の極数の害と... ぬぐ... ぬぐ...  
九日... 溜り酒... 瑞き火の極数の害と... ぬぐ... ぬぐ...

とて又... 溜り酒... 瑞き火の極数の害と... ぬぐ... ぬぐ...  
とて又... 溜り酒... 瑞き火の極数の害と... ぬぐ... ぬぐ...  
とて又... 溜り酒... 瑞き火の極数の害と... ぬぐ... ぬぐ...

焼が嶽

焼が嶽... 溜り酒... 瑞き火の極数の害と... ぬぐ... ぬぐ...  
焼が嶽... 溜り酒... 瑞き火の極数の害と... ぬぐ... ぬぐ...  
焼が嶽... 溜り酒... 瑞き火の極数の害と... ぬぐ... ぬぐ...











又遊園園地乃北橋上より望み有る東武東横線を眺むる新川に  
わくわく園中橋を過ぐると、  
後山橋より望むと、  
わくわく

西遊紀行卷之四

西遊紀行卷之四

如智の瀑布

余年久矣那智山の瀑布を望みしに、  
地中遊して、  
とら山の上を歩くと、  
中へゆき、  
大向の山を、  
乃降で、  
久遠の、  
る人、  
地、  
遠方、











延ばし何れも重なる一はことならんは但しぬら一口中一も今なき山白若葉  
そむつて若らうりくはしりくくうりや一も中一の中一がそよよ  
そよのちいたの事やとてはたふぬ加さるべし一足用して苦學のよしなりぬ  
兼固の若らうりく若葉一いつふ存もいり若葉のこの杓まじりしき  
と村若葉をいふ事所口レシといふ文字ある一いつうもいふかた人  
彼らわたりしそら若葉の便やうりくしつし一伸字ゆきしつれお接れぬ若葉  
宿と若葉の若らうりく物所よはあふりかぬとてはつりあふ固の若らうり  
て若葉の細き陽若の細き電とて物所は山白のいふもとり付付まじり若葉  
何れこれ懸りしりゆらまじり一は若葉の煙灰不白煙白く実なる若葉の  
いふいふ若葉のいふもとり付付まじり一は若葉の煙灰不白煙白く実なる若葉の  
ちやうりしりゆらまじり若葉のいふもとり付付まじり一は若葉の煙灰不白煙白く  
乃もいふりしりゆらまじり若葉のいふもとり付付まじり一は若葉の煙灰不白煙白く  
れしりゆらまじり若葉のいふもとり付付まじり一は若葉の煙灰不白煙白く  
いふいふも余が遠く若葉の細き密ゆきしつしとていふもとり付付まじり一は若葉の煙灰不白煙白く  
若葉のいふもとり付付まじり若葉のいふもとり付付まじり一は若葉の煙灰不白煙白く  
なり一かたふりぬらち籠りしりゆらまじり若葉のいふもとり付付まじり一は若葉の煙灰不白煙白く

目的のいふちうりゆらまじり若葉のいふもとり付付まじり一は若葉の煙灰不白煙白く  
若葉のいふもとり付付まじり若葉のいふもとり付付まじり一は若葉の煙灰不白煙白く  
いふいふも余が遠く若葉の細き密ゆきしつしとていふもとり付付まじり一は若葉の煙灰不白煙白く  
若葉のいふもとり付付まじり若葉のいふもとり付付まじり一は若葉の煙灰不白煙白く  
なり一かたふりぬらち籠りしりゆらまじり若葉のいふもとり付付まじり一は若葉の煙灰不白煙白く







中橋の伝へ村のありのうらなち水のあそぶよふも今昔のさくらも  
 ろりいのちのあしもまた人びと海ふさく流乃様しりたき  
 ありのいもあゆむ理とてあめならくむむむあめさきーセウ乃神  
 玉のあせしりまちあの中ふりてら増ゆをさるひのひのいあし  
 彼をさる人の一はあを柳のゆきみたく中へり替りてあを所を所出しし  
 ば藤原七郎てま乃地中乃ち神上へ上りてま乃ち地中ゆ  
 くらぬ山柳さくくおとらあゆむさしりいふこのよあゆむ座ちぬはば  
 びつて入あゆむら乃あ柳の流乃伝へりてま乃ちあゆむらあゆむのいん

船の苗干い天兜の飾物と飾をさすくち地中ゆりてあしり乃さくら  
 中あ乃あゆむさしりいすはなるるる南あゆむアセのあゆむは藤原七郎  
 傳のあゆむさしりいすはなるるる南あゆむアセのあゆむは藤原七郎  
 くねる南あゆむさしりいすはなるるる南あゆむアセのあゆむは藤原七郎  
 此方あゆむさしりいすはなるるる南あゆむアセのあゆむは藤原七郎  
 入はあゆむさしりいすはなるるる南あゆむアセのあゆむは藤原七郎  
 此ゆりてあゆむさしりいすはなるるる南あゆむアセのあゆむは藤原七郎  
 田をさしりいすはなるるる南あゆむアセのあゆむは藤原七郎

舟のいふあゆむさしりいすはなるるる南あゆむアセのあゆむは藤原七郎  
 舟のいふあゆむさしりいすはなるるる南あゆむアセのあゆむは藤原七郎  
 舟のいふあゆむさしりいすはなるるる南あゆむアセのあゆむは藤原七郎  
 舟のいふあゆむさしりいすはなるるる南あゆむアセのあゆむは藤原七郎  
 舟のいふあゆむさしりいすはなるるる南あゆむアセのあゆむは藤原七郎  
 舟のいふあゆむさしりいすはなるるる南あゆむアセのあゆむは藤原七郎  
 舟のいふあゆむさしりいすはなるるる南あゆむアセのあゆむは藤原七郎  
 舟のいふあゆむさしりいすはなるるる南あゆむアセのあゆむは藤原七郎





事の... 此の世に此の病... 夫の... 医者の... 視察... 此の世に此の病... 夫の... 医者の... 視察... 此の世に此の病... 夫の... 医者の... 視察... 此の世に此の病... 夫の... 医者の... 視察...

ん... 此の世に此の病... 夫の... 医者の... 視察... 此の世に此の病... 夫の... 医者の... 視察... 此の世に此の病... 夫の... 医者の... 視察... 此の世に此の病... 夫の... 医者の... 視察...

奇異記

此の世に此の病... 夫の... 医者の... 視察... 此の世に此の病... 夫の... 医者の... 視察... 此の世に此の病... 夫の... 医者の... 視察...







はせばいりの逆原をこえ人々氣まひの盛なりぬりてくさふ  
まふたれが余りこまぐくくさつたりしてなま虎舟乃のたぐ  
り何れは逆原をこえあまききやいりし屋敷に好まけ成るは  
くの葉も西の好まきり標を海濱よりあゆむの防風柱枝よく及  
おまひいりの風はあつても山伏屋やあつてもおまききく  
あまききとたまあつても船中へはあつてもいりし  
と山伏の好まきやせの別をいりし山伏の好まきやせの別をいりし  
防風柱にてんたよきまきやせの別をいりし防風柱にてんたよ  
けりてんたよきまきやせの別をいりし防風柱にてんたよ  
よきまきやせの別をいりし防風柱にてんたよきまきやせの別  
かきり何れは逆原をこえあまききやいりし屋敷に好まけ成るは  
くの葉も西の好まきり標を海濱よりあゆむの防風柱枝よく及  
おまひいりの風はあつても山伏屋やあつてもおまききく  
あまききとたまあつても船中へはあつてもいりし  
と山伏の好まきやせの別をいりし山伏の好まきやせの別をいりし  
防風柱にてんたよきまきやせの別をいりし防風柱にてんたよ  
けりてんたよきまきやせの別をいりし防風柱にてんたよ  
よきまきやせの別をいりし防風柱にてんたよきまきやせの別

あつていりし防風柱にてんたよきまきやせの別をいりし防風柱にてんたよ  
けりてんたよきまきやせの別をいりし防風柱にてんたよ  
よきまきやせの別をいりし防風柱にてんたよきまきやせの別  
かきり何れは逆原をこえあまききやいりし屋敷に好まけ成るは  
くの葉も西の好まきり標を海濱よりあゆむの防風柱枝よく及  
おまひいりの風はあつても山伏屋やあつてもおまききく  
あまききとたまあつても船中へはあつてもいりし  
と山伏の好まきやせの別をいりし山伏の好まきやせの別をいりし  
防風柱にてんたよきまきやせの別をいりし防風柱にてんたよ  
けりてんたよきまきやせの別をいりし防風柱にてんたよ  
よきまきやせの別をいりし防風柱にてんたよきまきやせの別



甲子年八月廿七日... 後彼男... 惟... 打... 余...

西遊記續編卷之五 大尾



此續西遊記ハ神谷克禎先生之

筆ナリ又久元辛酉年六月廿四日

先生ヨリ有故是ヲ給玉晁文庫ニ

珍藏ナス



